

<記載例>

※本内容はあくまで記載の一例であり、採択を保証するものではありません。本内容を参考に必要な情報を適宜補足し、数字や図表を活用するなど、わかりやすい書類の作成を心がけてください。

様式第2

補助事業計画書

申請企業名	〇〇〇〇株式会社		
代表者の職名・氏名	代表取締役社長 〇〇 〇〇		
本社所在地	〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20		
事業の実施場所	同上		
資本金(出資金)	10,000千円	従業員数	30人
連絡先	(TEL)028-〇〇〇-〇〇〇〇 (FAX)028-〇〇〇-〇〇〇〇		
主要設備	<ul style="list-style-type: none"> ・5軸マシニングセンタ 〇台 航空機部品製造用 ・プレス成型機 〇台 自動車部品製造用 		
主たる業種	輸送用機械器具製造業		
主な生産品目	主な生産品目:航空機機体構造部品(年間生産額:〇〇〇〇千円)		
会社略歴	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和〇年〇月 創業 ・昭和〇年〇月 〇〇工場新設 ・平成〇年〇月 ISO9001、14001取得 ・平成〇年〇月 JISQ9100取得 ※沿革が記載された会社のパンフレットの添付でも可		
事業責任者	※事業責任者の所属、職名、氏名を記入すること。 工場長 〇〇 〇〇		
事業担当者	※事業担当者の所属、職名、氏名を記入すること。 製造部 担当 〇〇 〇〇		
事業担当者の連絡先	(TEL)028-623-3249 (FAX)028-623-3945 (E-mail)〇〇〇〇@〇〇〇.co.jp		
事業計画名	高い生産性を実現する航空機部品向け新規生産技術の確立		
取り組む産業分野 (該当箇所を○で記載)	次世代自動車 ○航空機○ 医療機器 ヘルスケア ロボット		
申請枠 (該当箇所を○で記載)	○地域未来牽引企業枠○ 地域経済牽引事業計画枠		
事業計画の概要	航空機部品の新規受注に際してコストの低減が課題となっている。当該課題を解決するためには、従来の〇倍に生産性を高めることが必要となるが、工具寿命が短くなり、コストが増大してしまう問題があった。 そこで本事業では、当社のもつ切削加工の知識や経験を活用し、高い生産性を工具コストを維持して実現する新たな生産技術を確立する。		
事業費	総額 66,520,000円 [補助金交付申請額 20,000,000円]		